

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュグループ

2024年12月13日

各位

「がん治療に個性を。」

松坂桃李さん出演 中外製薬の新CM  
「Innovation Lab／がんゲノム医療」篇 放映開始

[中外製薬株式会社](#)（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、俳優・松坂桃李さんを起用した新企業CM「Innovation Lab／がんゲノム医療」篇を、2024年12月14日（土）より放映します。



本CMは、独自の技術とサイエンスによって革新的な医薬品とサービスの創出に挑む、中外製薬の企業姿勢を描いたシリーズ広告の第3弾です。「抗体医薬篇」「AI創薬篇」に続く本作は、「がんゲノム医療」をテーマとして制作しました。

異空間に伸びる一本の道。そこに立つのは、肺をモチーフにしたオブジェを持つ女性と研究員役の松坂桃李さん。すると、道の両側に、DNA構造を模した螺旋状の光が現れます。

本作では、がん治療が、臓器別の治療から、一人ひとりのがん遺伝子変異を解析し、最適な治療の提供を目指す「がんゲノム医療」へ進展していることを描いています。「がん治療に個性を。」というコピーとともに、当社が目指すがん治療の個別化を表現しています。研究室のシーンは、当社の研究施設である中外ライフサイエンスパーク横浜で撮影し、リアリティのある映像を実現しました。

日本人の死因第1位であり、生涯で2人に1人が罹患するとされる「がん」は、遺伝子の変異によって引き起こされる疾患です。中外製薬は、がん領域において、過去10年で8個の分子標的治療薬を国内発売するなど、国内がん領域のリーディングカンパニーです。また、がん遺伝子パネル検査の提供を通じて、個別化医療の高度化を推進しています。当社は、がんゲノム医療に基づく革新的な新薬やサービスの提供を通じて、患者さん一人ひとりにより適した治療選択肢を提供し、一人ひとりの健康と幸せに貢献することを目指しています。

#### 【新CM概要】

タイトル：「Innovation Lab／がんゲノム医療」篇

TVCM 放送開始：2024年12月14日（土）

放送エリア：全国

ブランドサイト：<https://www.chugai-pharm.co.jp/profile/ad/index.html>

公式YouTube：<https://www.youtube.com/user/chugaijp>

#### 【出演者プロフィール】



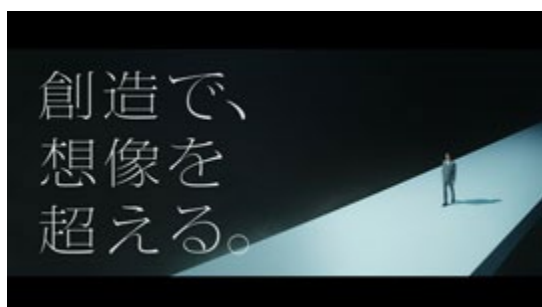
松坂 桃李（まつざか とおり）

1988年10月17日、神奈川県生まれ。

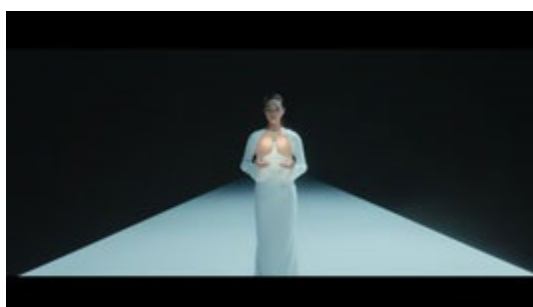
2009年に俳優デビュー。その後、映画・TVドラマ・舞台など多数出演。「孤狼の血」シリーズで第42回日本アカデミー賞最優秀助演男優賞、第45回日本アカデミー賞優秀主演男優賞、「新聞記者」で第43回日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞。近年の主な出演作は、映画「流浪の月」、「ラーゲリより愛を込めて」、「ゆとりですがなにか インターナショナル」、「スオミの話をしよう」、ドラマ「VIVANT」（TBS）など。日曜劇場「御上先生」（TBS／25年1月スタート）、映画「雪の花 一ともに在りて一」（25年1月24日公開）が待機中。

以上

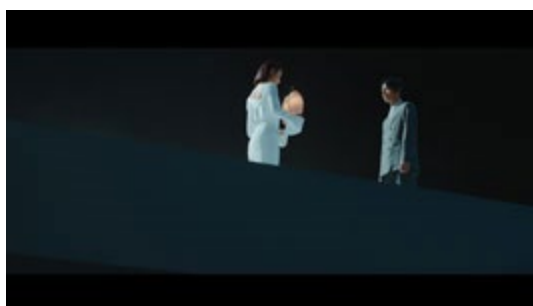
【CMストーリー】



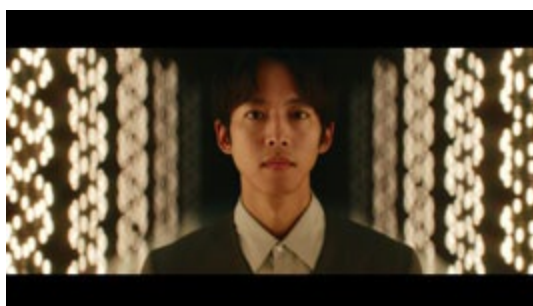
創造で、  
想像を  
超える。



研究員の松坂さんの空想世界。異空間に伸びる一本の道。歩いてくる松坂さん。道の上に一人の女性が立っている。女性の手元には光る肺の形をしたオブジェが浮かんでいる。



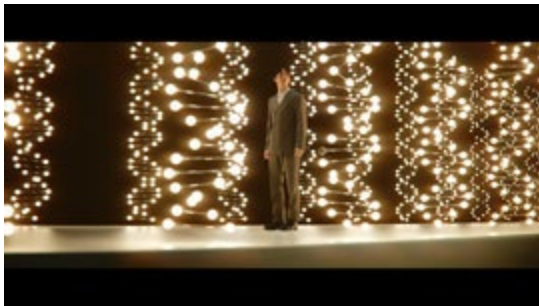
女性の前で立ち止まる松坂さん。



目線をあげて松坂さんを見る女性。その瞬間、肺の光が消えてあたりが一瞬間に包まれる。再び明るくなり、道の両側に DNA 構造を模した無数の螺旋状の光が現れる。



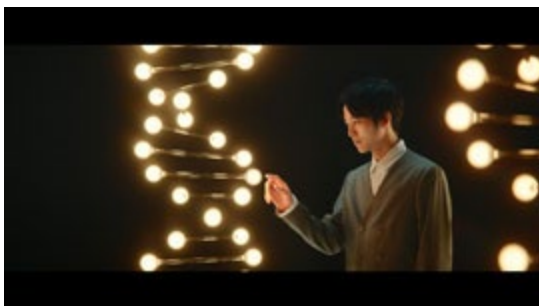
立ち尽くす松坂さん。DNA を模した光は、一部が不規則に点滅している。



無数の光の空間に包まれる松坂さん。道の中央に 1 本の螺旋が浮かんでいる。



画面が切り替わると、そこは研究室。松坂さんは研究室で解析画面を見つめている。



空想の世界。点滅している光を見つめる松坂さん。